

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 27 年 12 月 17 日 (2015.12.17)

【公表番号】特表 2015-505084 (P2015-505084A)

【公表日】平成 27 年 2 月 16 日 (2015.2.16)

【年通号数】公開・登録公報 2015-010

【出願番号】特願 2014-545938 (P2014-545938)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2013.01)

G 0 6 F 3/0482 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 4 A

G 0 6 F 3/048 6 5 4 B

G 0 6 F 3/048 6 5 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 10 月 27 日 (2015.10.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

拡張された通信アプリケーション内に通信ナビゲーションバーを提供するための、少なくとも部分的にコンピューティングデバイスにおいて実行される方法であって、

通信アプリケーションのユーザーインターフェイス内に、電子メール交換、スケジューリング、連絡先管理及びタスク管理のうちの少なくとも 1 つ以上に関連付けられる前記通信アプリケーションの個々のモジュールを表す複数のアイテムを含む通信ナビゲーションバーを表示するステップと、

前記通信ナビゲーションバーの前記複数のアイテムを、最小化された状態の前記通信ナビゲーションバー内のテキストなしの第 1 のアイコン及び関連付けられたテキストを有する第 2 のアイコンのうちの少なくとも 1 つとして表示するステップと、

前記スケジューリングを表す第 3 のアイコンに対するホバーアクションを検出することに応答して、前記個々のモジュールのうちの別のモジュールに関連付けられるコンテンツを表示する前記通信アプリケーションのメインビューと同時に、カレンダー及び前記カレンダー上の現在の期間からの 1 つ又は複数の予定されたアイテムのサマリーの一時的なプレビューを表示するステップであって、前記一時的なプレビュー及び前記メインビューの形式は異なる、ステップと、

前記カレンダーの一時的なビューの選択に応答して、前記スケジューリングに関連付けられるコンテンツを前記メインビューに表示するように前記ユーザーインターフェイスを修正するステップと、

ユーザー選択に応答して前記一時的なプレビュー及び前記メインビューの両方を同時に表示するために、前記メインビューに対する前記一時的なプレビューのドッキングを可能にするステップと

を含む方法。

【請求項 2】

1 つ又は複数のモジュールを表すそれぞれのアイテムに隣接する情報バッジを介して前記 1 つ又は複数のモジュールに関連付けられるサマリー情報を表示するステップをさらに

含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記情報バッジはそれぞれのモジュール内の関心のあるアイテムの数を表示し、前記関心のあるアイテムは、自動的に決定されるか又はユーザー設定可能である請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記通信ナビゲーションバーにおける前記アイテムが、テキスト、グラフィック、画像、並びにテキスト及びグラフィックの組み合わせのうちの 1 つ又は複数を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

表示されたコンテンツとの制限されたインタラクションを可能にする、プレビューペインを介したコンテンツの一時的なプレビューを表示するステップをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

ユーザーに関連付けられる異なるアプリケーション及びデバイスにわたって外観及び印象の一貫性が提供されるように、前記プレビューペインのデザインを選択するステップをさらに含む請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記ユーザーインターフェイスに表示されるコンテンツの種類、前記ユーザーインターフェイスに表示されるコンテンツのレイアウト、利用可能な表示領域、ユーザーの左または右の利き手、ユーザー認証情報、並びに、前記ユーザーインターフェイスについての言語選択、地理的位置、時間帯、及びユーザーの国のうちの 1 つ又は複数を含む位置属性のうちの 1 つ又は複数に基づいて、前記ユーザーインターフェイスの左側、右側、上部及び下部のうちの 1 つに沿って前記通信ナビゲーションバーを表示するステップをさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記通信ナビゲーションバーのサイズ及びコンテンツのうちの少なくとも 1 つは、動的に調整可能であるか、固定されるか、ユーザー設定可能であるかのいずれかである請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

通信ナビゲーションバーを有する拡張された通信アプリケーションを提供するコンピューティングデバイスであって、

入力デバイスと、

メモリーと、

前記メモリー及び前記入力デバイスに結合されるプロセッサであって、前記プロセッサは、通信アプリケーションを実行し、前記通信アプリケーションに関連付けられるユーザーインターフェイスを画面上に表示させ、前記プロセッサは、

前記ユーザーインターフェイス内に、電子メール交換、スケジュールリング、連絡先管理及びタスク管理のうちの 1 つ又は複数に関連付けられる前記通信アプリケーションの個々のモジュールを表す複数のアイテムを含む前記通信ナビゲーションバーを表示し、

前記連絡先管理を表すアイコンに対するホバーアクションを検出することに応答して、前記個々のモジュールのうちの別のモジュールに関連付けられるコンテンツを表示する前記通信アプリケーションのメインビューと同時に、連絡先のグループの一時的なプレビューを表示し、前記一時的なプレビュー及び前記メインビューの形式は異なり、

デフォルトのパラメーター、学習されたユーザーの行動、手動設定及び他のアプリケーションから得られる情報のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記一時的なプレビュー上に表示される前記連絡先のグループを決定し、

前記メインビューと同時に永続的に表示するために、前記ユーザーインターフェイス上の位置に対する前記一時的なプレビューを表示するプレビューペインのドッキングを可能にする

ように構成されるコンピューティングデバイス。

【請求項 10】

前記プレビューペインの内容及び機能は、通信アプリケーションの機能、前記ユーザーインターフェイスの内容、前記ユーザーインターフェイスのレイアウト、デバイスの機能、及びユーザー認証情報のうちの 1 つ又は複数に基づいて決定される請求項 9 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 11】

前記プロセッサは、前記通信ナビゲーションバーの位置を選択し、前記ユーザーインターフェイスに表示されるコンテンツの種類、前記ユーザーインターフェイスに表示されるコンテンツのレイアウト、利用可能な表示領域、ユーザーの左または右の利き手、ユーザー認証情報、並びに、前記ユーザーインターフェイスについての言語選択、地理的位置、時間帯、及びユーザーの国のうちの 1 つ又は複数を含む位置属性のうちの 1 つ又は複数に基づいて、前記通信ナビゲーションバーを移動するようにさらに構成される請求項 9 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 12】

前記コンピューティングデバイスは、固定のコンピューター、ラップトップコンピューター、車載コンピューター、ハンドヘルドコンピューター、家庭用電子機器、パーソナルデジタルアシスタント (PDA)、スマートフォン、携帯ゲーム機、及びコンピューター周辺機器のうちの 1 つである請求項 9 に記載のコンピューティングデバイス。

【請求項 13】

拡張された通信アプリケーション内で通信ナビゲーションバーを提供する、コンピューティングデバイスにおいて少なくとも部分的に実行される方法であって、

通信アプリケーションのユーザーインターフェイス内に、電子メール交換、スケジューリング、連絡先管理及びタスク管理のうちの 1 つ又は複数に関連付けられる前記通信アプリケーションの個々のモジュールを表す複数のアイテムを含む通信ナビゲーションバーを表示するステップと、

前記通信ナビゲーションバーの前記複数のアイテムを、最小化された状態の前記通信ナビゲーションバー内のテキストなしの第 1 のアイコン及び関連付けられたテキストを有する第 2 のアイコンのうちの少なくとも 1 つとして表示するステップと、

1 つ又は複数のモジュールを表すそれぞれのアイテムに隣接する情報バッジを介して、前記 1 つ又は複数のモジュールに関連付けられる関心のあるアイテムの数を表示するステップと、

前記通信ナビゲーションバー上の前記電子メール交換を表す第 3 のアイコンに対するホバーアクションを検出することに応答して、前記個々のモジュールのうちの別のモジュールに関連付けられるコンテンツを表示する前記通信アプリケーションのメインビューと同時に、電子メールサマリーの一時的なプレビューを表示するステップであって、前記一時的なプレビュー及び前記メインビューの形式は異なる、ステップと、

前記電子メール交換の一時的なビューの選択を検出することに応答して、前記電子メール交換に関連付けられるコンテンツを前記メインビューに表示するように前記ユーザーインターフェイスを修正するステップと、

デフォルトのパラメーター、学習されたユーザーの行動、手動設定及び他のアプリケーションから得られる情報のうちの少なくとも 1 つに基づいて、前記一時的なプレビュー上に表示されるコンテンツを決定するステップと、

ユーザー選択に応答して、前記メインビューと同時に永続的に表示するために、前記ユーザーインターフェイス上の位置に対する前記一時的なプレビューを表示するプレビューペインのドッキングを可能にするステップと

を含む方法。

【請求項 14】

前記通信ナビゲーションバーは拡張可能であり、デフォルトのモジュール及び追加されるモジュールを表すアイテムを含む請求項 13 に記載の方法。

## 【請求項 15】

前記通信ナビゲーションバー及び前記プレビューペインを表示することともに、カラースキーム、シェーディングスキーム、テキストスキーム、グラフィックスキーム及びアニメーションスキームのうちの1つ又は複数を使用するステップをさらに含む請求項13に記載の方法。